



PRESS RELEASE

2024年12月13日
STOCK POINT 株式会社

STOCK POINT、三菱UFJ信託銀行を引受人とする第三者割当増資を実施 発行体企業の利便性向上に向けた取組みを開始

STOCK POINT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：美好琢磨、以下「STOCK POINT」）は、三菱UFJ信託銀行株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：長島巖、以下「三菱UFJ信託銀行」）を引受先とする第三者割当増資を実施したことをお知らせします。



資金調達目的

STOCK POINT は、今回の資金調達を受け、新サービスに向けたアプリ開発やマーケティング活動、サービスの利便性向上を推進する予定です。

そして、当社の持つ「株価連動型ポイント」の技術を融合したサービスの提供など、STOCK POINT のリソースを活かした協業を模索していきたいと考えております。

今後 STOCK POINT は、三菱UFJ信託銀行とのより緊密なパートナーシップをもとに、関係部署とのサービス連携を図り、発行体企業の利便性と付加価値の向上を目指してまいります。

STOCK POINT について

私たちは、「生活と投資がつながり、人と社会が結び付き発展する世界のインフラサービスになる」をミッションに掲げ、2016年に日米で、2024年に台湾で「株価連動型ポイント」のビジネスモデル特許を取得。あらゆる金融商品の市場価格と連動してポイントが増減する『株価連動型ポイント運用システム』を開発し、「投資体験」や「株主体験」ができるユニークなポイント運用サービスを提供しています。

更に、地方の金融機関との連携強化や、脱炭素に向けたJ-クレジットの値動きに連動するカーボンクレジットを活用したポイント運用など、フィンテック関連のソリューションにも積極的に取り組んでいます。

<投資体験：ポイント運用>

2017年12月にポイント運用アプリ「StockPoint」のサービスを開始以降、各種共通ポイント（ドットマネー、Ponta、モッピー）や、複数のクレジットカード会社のポイント（永久不滅、MI、OkiDoki、グローバル、ラブリエ）との連携によりサービスを拡充。更に、大手金融機関との提携による「StockPoint for CONNECT」「STOCKPOINT for MUFG」「StockPoint for CHEER 証券」などのポイント運用サービスを提供しています。個別企業の株価と連動したポイント運用は、当社のみが提供できるサービスです。現在、累計ユーザー数は120万人を超え、個人投資家予備軍の裾野を広げています。

<株主体験：ココカブ>

2022年10月、自社の株価の値動きに連動したハウスポイントを使って、生活者と企業をつなぎ、企業のファン育成を推進するポイント株主プログラム「ココカブ」を開始。株価に連動してハウスポイントが増減することで、生活者はいつも利用しているサービスや商品だけでなく企業に対しても興味・関心を持つようになり、自然と企業を応援し、企業のファン、ひいては「いつの間にか株主に」なることができるサービスです。他社との差別化や、ハウスポイントの商圏外への流出の抑制にもつながることから、国内最大手のコンタクトレンズ総合メーカーや、大手ECサイト企業が導入しています。



<会社概要>

会社名：STOCK POINT 株式会社

所在地：東京都港区西新橋1丁目1番1号 日比谷フォートタワー10階 Wework

代表者：代表取締役社長 美好 琢磨

設立日：2016年9月12日

URL：<https://www.stockpoint.co.jp/>